



横井 帝之 議員(新風)

質問方式  
一問一答

**体育館の床板の剥離  
による負傷事故の  
防止について**

Q 文部科学省より、体育館の床板の剥離による負傷事故の防止についての通知が出されている。スポーツ立市を掲げる本市において、全ての体育館利用者に安心して安全にスポーツを楽しんでほしいと願うが、体育館の長期的な改修計画を伺いたい。

教育総務部長

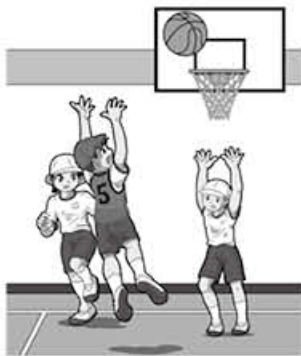
A 現在、本市の小中学校の体育館は35校のうち31校が建築から30年以上が経過しており、今後一斉に大規模改修などの老朽化対策が必要な時期を迎えます。

今後限られた財源の中で集中的な更新時期を考慮し、財政負担の平準化を図りながら、改修計画を検討していかねばならないと考えています。また、市の体育館も老朽化に対する修繕を計画的に施しながら、適切な施設の管理運営に努めていきたいと考えています。

## その他の質問

☆「住みよさラン  
キング」につい  
て

☆「佐野市保育所  
整備運営計画」  
について



亀山 春夫 議員(政友みらい)

質問方式  
一問一答

**全国山城サミット  
佐野大会について**

Q 山城サミットについて、市民への広報活動はどのようにするのか、また、市民の期待はどうか。

市長

A 山城サミットは、市民の皆様と一丸となつて盛り上げていくことを第一に考えています。そこで、メイン会場となる唐沢山城跡のPRだけでなく、市内全域に広がる14カ所の出城や城館跡の存在価値をのぼり旗や出城マップの配布等によりPRを行います。地域の皆様には、それぞれの地域に残る文化遺産のすばらしさを地域の誇りとして将来まで語り継いでいただけたらと考えています。

また、サミットに合わせた市民の皆様による清掃活動や山城サミットを冠した催し物を行っていただいております。皆様の関心の高まりを強く感じています。山城サミットに伴う取り組みの一つ一つが地域の活性化に繋がると、事業を進めていきたいと考えています。

## その他の質問

☆林道作原沢入線の  
開通について



▲ 第24回全国山城サミット佐野大会のぼり



菅原 達 議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答

**介護予防・日常生活  
支援総合事業について**

Q 住民主体のサービスの提供における介護ボランティアポイント制度導入について、ボランティアに対する謝礼の支給は必須であると言え、ボランティアの方に支払われる謝礼の一部を介護ボランティアポイントとして還元することで、サービス利用者の自己負担軽減に繋がります。担い手も利用者も共に満足いくものになると考えます。本サービスにおいて介護ボランティアポイント制度を導入すべきと考えるがどうか。

健康医療部長

A 住民主体の生活支援における担い手の育成や住民の社会参加への動機づけなどのために、介護支援ボランティアポイント制度は有効であると考えています。本市においても、介護支援ボランティアポイント制度の導入を検討していきたいと考えています。

## その他の質問

☆介護事業の「質」を  
高める取り組みに  
ついて

☆認知症対策の充実  
について

